

令和5年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

福島大学動物実験委員会

2024年8月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に則した機関内規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、動物実験委員会委員名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に則した動物実験委員会が設置されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 □ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、福島大学動物実験管理体制図
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 福島大学動物実験規程において、動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。
- 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

福島大学動物実験規程、福島大学遺伝子組換え実験安全管理規程、
福島大学遺伝子組換え実験安全管理細則、福島大学放射線障害予防規程、
国立大学法人福島大学化学物質管理規程、
福島大学動物実験施設における安全管理マニュアル

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

各種関係規程等において、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

福島大学動物実験規程、飼養保管施設設置承認申請書、福島大学飼養保管施設・実験室一覧

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

飼養保管施設の設置は動物実験委員会の調査および審査を経て、学長が承認する体制がとられている。飼養保管施設には動物実験等管理責任者が置かれ、施設に整備された飼養保管マニュアル（福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室（705 室）の使用に関する申し合わせ、食農学類研究棟動物飼育・実験室の（505 室）の使用に関する申し合わせ）により実験動物の飼養保管を行う体制となっている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

委員会構成員として動物実験等に関して優れた識見を有する外部委員を加えている。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に機能している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、福島大学動物実験管理体制図、動物実験計画書、審査結果通知書、令和5年度議事概要及びメール審議記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 福島大学動物実験規程に基づき、適正な委員会活動を実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、動物実験計画書、審査結果通知書、動物実験等実施状況（結果）報告書、動物実験計画（変更・追加）承認申請書、動物実験等（終了・中止）報告書、令和5年度議事概要及びメール審議記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 福島大学動物実験規程に基づき、動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 （その他） 令和4年度に判明した変更申請を経ずに、承認された動物実験計画書の内容と異なる麻酔・鎮痛処置を実施していた事案を受け、再発防止策として、令和5年度から教育訓練へ「変更申請の必要性」について追加することで周知・啓発を図った。また、動物実験の実施経過・結果を報告する「動物実験等実施状況（結果）報告書」を新設し、毎年度の提出を義務付ける規程改正を行った。「動物実験等実施状況（結果）報告書」の裏面を自己点検票とすることで、動物実験が適切に実施されているか状況確認に努める体制を整えた。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、福島大学遺伝子組換え実験安全管理規程、 福島大学遺伝子組換え実験安全管理細則、福島大学放射線障害予防規程、 第二種使用等拡散防止措置承認申請書（機関承認実験）、 第二種使用等拡散防止措置承認変更届（機関承認実験）、 遺伝子組換え生物等第二種使用等の終了等報告書、 国立大学法人福島大学化学物質管理規程、 国立大学法人福島大学廃棄物管理規程、 福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室（705室）の使用に関する申し合わせ、 福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室（505室）の使用に関する申し合わせ、 生物学実験室の使い方について（環境放射能研究所本棟A104）、 福島大学動物実験施設における安全管理マニュアル、感染症発生時作業マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 各種関係規程等に基づき、安全管理を要する動物実験が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、飼養保管状況報告書、 福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室（705室）の使用に関する申し合わせ、 福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室（505室）の使用に関する申し合わせ、 福島大学動物実験施設における安全管理マニュアル、感染症発生時作業マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

福島大学動物実験規程、福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室（705 室）の使用に関する申し合わせ及び、福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室（505 室）の使用に関する申し合わせに基づき、適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

福島大学動物実験規程、飼養保管状況報告書、
福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室（705室）の使用に関する申し合わせ、
福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室（505 室）の使用に関する申し合わせ

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

福島大学動物実験規程に基づき、飼養保管施設の適正な維持管理が実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

（その他）

令和5年度中に対応予定となっていた以下の点について、全て対応済みであることを確認した。

- ・共生システム理工学類実験棟動物飼育室（705 室）の1室の床置き荷物をラックを用いて整理整頓した。また虫が発生していた餌は廃棄の上、餌入れを洗浄・乾燥し、清潔な餌管理に努め、餌の保管期限を設け「購入日から1年」とした。
- ・食農学類研究棟動物飼育・実験室（505 室）への各種マニュアル及び実験動物の逸走に備えて、捕獲器具を設置した。
- ・環境放射能研究所本棟生物学実験室（A104）への各種マニュアル設置。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

福島大学動物実験規程、教育訓練テキスト集、教育訓練実施状況一覧、
動物実験に関する教育訓練受講者名簿、教育訓練及び施設利用者研修に関する申し合わせ

福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室（705室）の使用に関する申し合わせ、
福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室（505室）の使用に関する申し合わせ、
生物学実験室の使い方について（環境放射能研究所本棟 A104）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

福島大学動物実験規程に基づき、従事者全員を対象とした教育訓練が適正に実施されている。
教育訓練の講師となり得る動物実験委員会委員であり動物実験等管理責任者である者については、
公益社団法人日本実験動物学会が開催している「実験動物管理者等研修会」について案内を事務局か
ら送付し、受講を促している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

福島大学動物実験規程、令和4年度動物実験に関する自己点検・評価報告書、
福島大学「研究・産学連携」ホームページ

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

福島大学動物実験規程に基づき、本学ホームページにおいて動物実験に関する事項について情報公
開されている。

(http://gakujyutu.net.fukushima-u.ac.jp/004_kenkyukatsudo/004_3_animal/index.html)

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

飼養場所、実施場所が学外施設であるが、本学教職員が研究の主導であり、実施場所での審査体制
がない場合などで、事前の審査・承認を必要とする本学教職員申請者から動物実験計画書の申請があ
った際は、福島大学動物実験規程を準用し、審査を行うこととしている。